

椿祭

-椿祭2025-

琴



椿 俊太郎

佐藤 公基

寺崎 美幸



安藤 龍正



椿 正範



山中 裕史



長岡 すみ子

2025.(Sun)

6/1

高岡市生涯学習センターホール
開場13時30分／開演14時00分

《特別ゲスト》
コンパス



椿祭

TSUGARU SHAMISEN CONCERT
TSUBAKIMATSURI 2025

椿 俊太郎 (つばき しゅんたろう)

富山県高岡市出身。一般財団法人日本郷土民謡協会三味線グランプリ第6代目日本一。東京浅草の津軽三味線・民謡ライブを行っている、「民謡酒場 和ノ家追分」にて専属演奏者として出演中。津軽三味線のみならず、胡弓奏者、富山県民謡の唄い手としても定評がある。それゆえ、地元富山の民謡界からも期待され、富山の星として多くの富山県民謡人から愛されている。



椿 正範 (つばき まさのり)

福岡県北九州市出身。公益財団法人日本民謡協会津軽三味線コンクール全国大会第7代目日本一。津軽三味線椿流皆伝第師範。テレビ・ラジオ、海外・全国の舞台にて活躍中。津軽三味線、全国の三味線を弾きこなす数少ない奏者。ダイナミックかつ繊細な音に定評があり、また伴奏者としても多くの唄い手より大変重宝されている。



長岡 すみ子 (ながおか すみこ)

富山県黒部市出身

高校時代に越中おわら節大会にて「秀位」を獲得し民謡に目覚める。加賀山昭師に師事、NHK邦楽オーディション合格を機に「長岡すみ子北陸を唄う」を発表し歌手デビュー。現在は「民謡を次世代に繋ぐのは自分たちの責務」と信じ、「長岡すみ子の会」を主宰し、指導に当たっている。



寺崎 美幸 (てらさき みゆき)

富山県上市町出身

(公財)日本民謡協会民謡教授。2004年(財)日本民謡協会全国大会で、内閣総理大臣賞受賞 2005年 日本民謡フェスティバル2005でグランプリ受賞。「唄で人を幸せに」を目標に、民謡を伝承する唄い手として、コンサート、イベント、LIVE、講演会、NHK民謡番組等、全国で活動している。



山中 裕史 (やまなか ひろし)

埼玉県新座市出身

父が津軽三味線奏者、母が民謡歌手という民謡一家に生まれ、幼少の頃より様々な芸事に親しむ。第29回津軽三味線全日本金木大会で優勝し、最高位「仁太坊賞」を受賞。第22回津軽三味線コンクール全国大会にて優勝。最高峰の大会で二冠を達成する。和太鼓奏者・歌い手としても活動しており、その多彩な芸で観客を魅了する。



佐藤 公基 (さとう こうき)

東京都下町根岸出身

民謡一家の長男として生まれ、幼少より家族に手ほどきを受け舞台活動を始める。東京藝術大学音楽学部邦楽科尺八専攻卒業。和楽器パフォーマンス集団「桜men」としてavexよりメジャーデビュー。尺八に対する先入観、固定概念に縛られる事なく「らしさ」を追求しながら、民謡で培ってきた「うた心」を大切に演奏している。

安藤 龍正 (あんどう たつまさ)

兵庫県宝塚市出身

島根県出身の祖母西村サツ子氏の影響により小さい頃から民謡のある環境に育つ。特に島根名物の安来節は祖母の教授により学生時代からその頭角を現す。第35回青森県民謡全国大会にて師匠の十八番である「津軽よまれ節」で優勝。民謡界という世界だけでなく日本のエンターテイメントシーンで活躍するであろう貴重な逸材。

コンパス (お笑い芸人)

左／中島 和彦 (なかじま かずひこ)

富山県出身

右／西本 宏一 (にしもと こういち)

東京都出身

2006年結成、漫才協会所属のお笑いコンビ。

【会場】高岡市生涯学習センターホール

〒933-0023 富山県高岡市末広町1-7 (ウイングウイング高岡4F)

開場／13時30分 開演／14時00分

料金／¥4,500(前売) ¥5,000(当日) ※全席自由

お問合せ／Tel : 080-6366-6219 Mail : tsubaki.shamisen@gmail.com

主催／椿正範コンサート製作委員会

後援／富山新聞社、東京富山県人会連合会、高岡城峰会